

第54期 報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



日本のすべての屋根に防災瓦を

株式会社 鶴 弥

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第54期(2020年4月1日～2021年3月31日)のご報告を申し上げます。

〈経営理念〉

強く美しく、いやすく、
値打ちで、より安全な、屋根材を提供する。



代表取締役社長 鶴見 哲

経営に関するQ&A

◆鶴弥の現状と今後の課題、その対策についてお聞かせください。

2021年3月期における当社を取り巻く経営環境としましては、新型コロナウイルス感染症の流行拡大によって世界経済全体が減速する中、日本国内におきましても大規模な経済活動の停滞が発生し、その影響は、飲食業や観光業にとどまらず様々な業種に及んでおります。

当業界におきましても、建設・建築現場の一部休止による工事遅延だけでなく、消費者の雇用や所得への先行き不安が持家着工戸数を押し下げ、それによって他素材の屋根材との競争が激化するなど、厳しい市場環境となりました。

一方で、そのような環境下であっても、これまで注力してまいりました需要に見合った生産活動や歩留り・生産性の向上、さらにコスト削減の推進によって財務体質の強化を続け、売上高が前年を下回る状況でも利益水準は前年並みを維持することができました。

今後、目下の課題であります新型コロナウイルス感染症への対応に関しましては、引き続き最大限の感染防止策を講じた上で可能な限り事業を継続し、雇用の維持、製品の安定供給に努めてまいる所存であります。また、この機会を経営体質、事業活動全般について見直しをする契機と捉え、新たな中期経営計画(2022年3月期～2024年3月期)を策定いたしました。

この新中期経営計画におけるビジョンを「感動品質」と定め、顧客感動への訴求をはじめ、新事業・新製品開発を進め、全てのステークホルダーからの信頼を得ることで企業価値の一層の向上を目指してまいります。

また、これら戦略を着実に進捗させる一方、陶板事業においては、陶板屋根材「スーパートライ美軽(みがる)」を施工性・意匠性の両面においてリニューアルするなど研究開発活動等の先行投資は積極的に行い、引き続き長期的な視点での企業経営に邁進してまいります。

◆持続可能な社会の実現に向けた取り組みについてお聞かせ下さい。

現在、地球規模の持続可能性について世界的に危機意識の共有が進む中、企業は事業活動そのものを通じて、社会、経済、環境といった多様な側面の課題解決を図るべきであるという考え方から、特に「持続可能な開発目標（SDGs）達成への取り組み」に注目が集まっております。

このような社会的要請を受け、当社は、持続可能な開発のために国連が定める国際目標である「持続可能な開発目標（SDGs）」について、当社の指針となる鶴弥のサステナビリティ・ビジョンを次のとおり定め、その実現に向けて活動を推進してまいります。

鶴弥のサステナビリティ・ビジョン

当社は、国民生活の基盤である「住まい」に関わる企業として
安心・安全な製品を皆様にお届けするという事業活動を進め
同時に、ジェンダー平等や自然環境への配慮といった項目を中心に
従業員をはじめとしたすべてのステークホルダーからの期待に応えることで
持続可能な社会、循環型社会の実現に貢献します

達成に向けての具体的項目

1. 鶴弥は日本の住文化を守ると同時に、安全かつ強靱（レジリエンス）な住居の提供に貢献します
2. 鶴弥はジェンダー平等を達成し、安全で働きがいのある職場づくりを進めます
3. 鶴弥は生産活動における環境への影響を低減し、低炭素社会の実現と地球環境との共生を進めます
4. 鶴弥は限りある天然資源の有効活用、循環型社会の構築に貢献します

2022年3月期における目標

1. 日本国内における住宅用屋根材の市場シェア0.5%上昇
2. 女性活躍をはじめとしたジェンダー平等、高齢者・障がい者の活躍を実現するための職場環境づくり
3. 全社歩留り1.0%上昇、燃費改善を中心としたCO₂排出削減への継続的な取り組み
4. 製造工程で生じる規格外品の100%再利用



陶板屋根材「スーパートライ美軽(みがる)」
曲げ破壊試験の様子

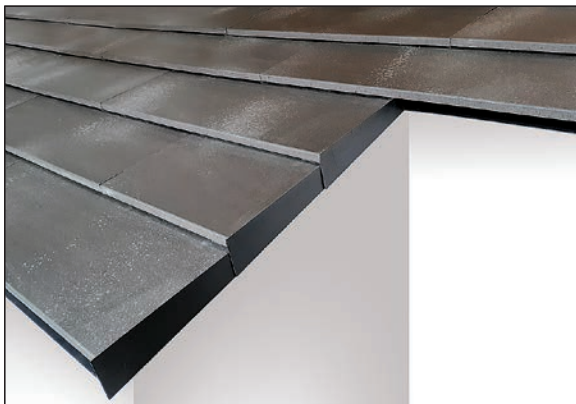
トピックス

1. 陶板屋根材「スーパートライ 美軽（みがる）」リニューアル発売のお知らせ

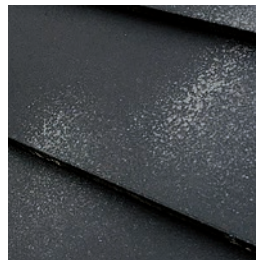
陶板屋根材「スーパートライ 美軽（みがる）」をリニューアル発売いたしました。

中空構造はそのままに重厚感を持たせた本体形状に一新。アンダージョイント工法により横の継ぎ目が目立ちにくくなり、スマートな高級感を演出します。

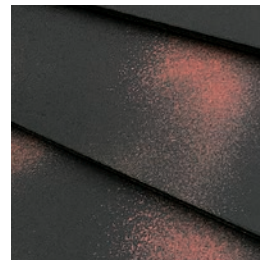
また、施工面では、下地のEPSマットと固定金具が不要になり、シンプル施工で施工時間短縮も期待できます。



リニューアル発売した「スーパートライ 美軽（みがる）」



シェードブラック



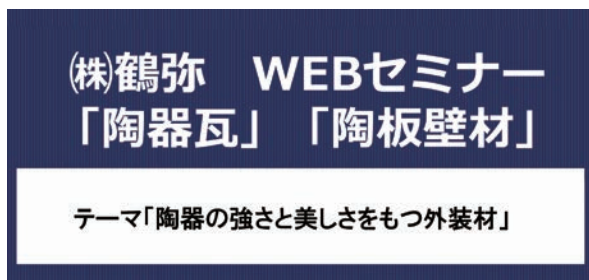
シェードブラウン

2. 住宅会社様、設計事務所様向けにWEBセミナーを開催しております

新型コロナウイルス感染防止のため、情報提供をする手段もオンラインに切り替えていく必要があり、対面営業だけでなく、WEBでのセミナーを随時開催しております。

また、株式会社鶴弥YouTubeチャンネルに過去のセミナー動画を掲載しております。

随時セミナー動画の追加も実施してまいります。QRコードからアクセスできますので皆様ぜひご覧ください。

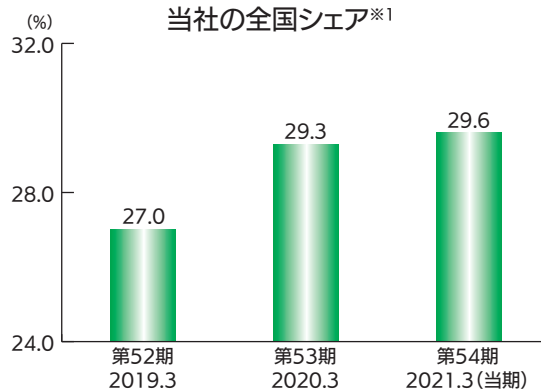
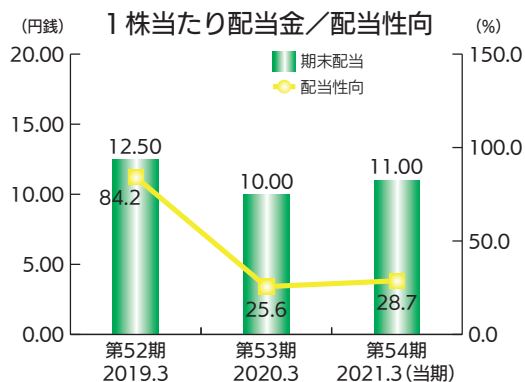
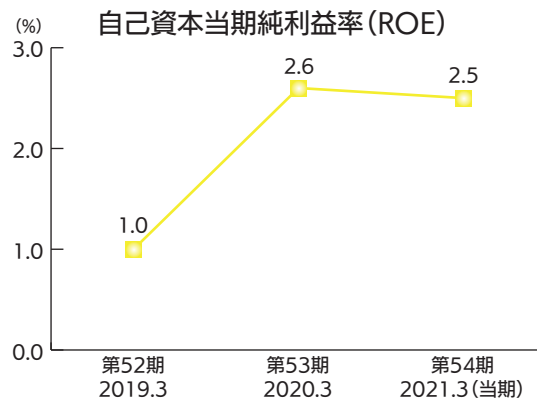
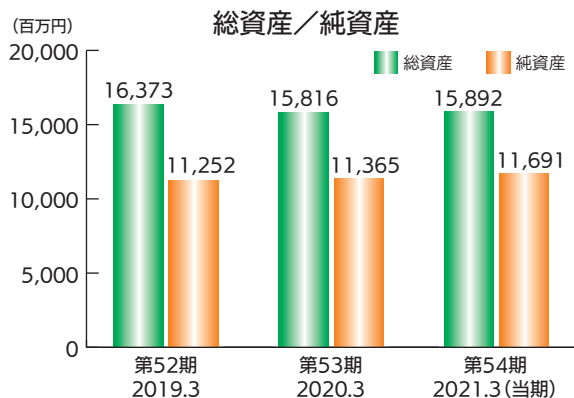
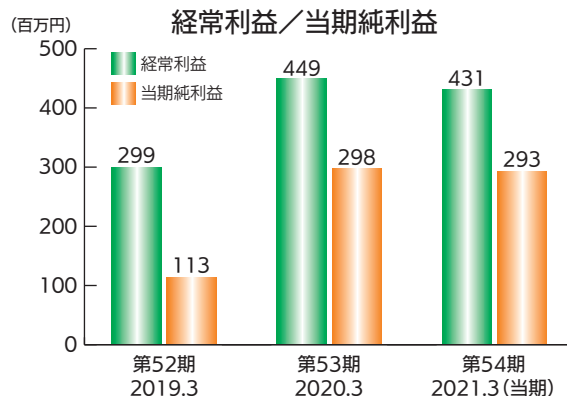
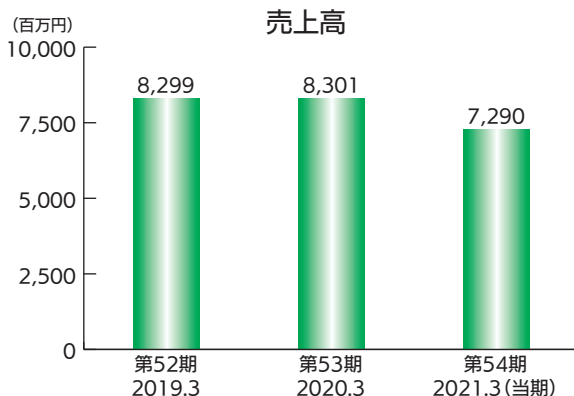


セミナー概要の一例



セミナー動画

財務ハイライト



※1：当社の全国シェアは三大産地(※2)の合計に対するシェアのことを言います。 ※2：三大産地とは三州瓦(愛知県)、石州瓦(島根県)、淡路瓦(兵庫県)を表します。

財務諸表

決算短信などの詳細情報は

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	第53期 (2020年3月31日現在)	第54期 (2021年3月31日現在)
流動資産	4,390,508	4,530,982
固定資産	11,426,104	11,361,514
資産	15,816,613	15,892,497
負債	4,451,323	4,201,308
純資産	11,365,289	11,691,188

損益計算書

(単位:千円)

科 目	第53期 (自 2019年4月 1日) (至 2020年3月31日)	第54期 (自 2020年4月 1日) (至 2021年3月31日)
売上高	8,301,139	7,290,495
売上総利益	2,332,865	2,016,660
販売費及び一般管理費	1,894,084	1,655,369
営業利益	438,780	361,291
経常利益	449,104	431,574
税引前当期純利益	449,104	431,574
当期純利益	298,832	293,127

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	第53期 (自 2019年4月 1日) (至 2020年3月31日)	第54期 (自 2020年4月 1日) (至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	426,867	494,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 45,987	△ 52,527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 590,160	△ 101,640
現金及び現金同等物の増減額	△ 209,280	340,498
現金及び現金同等物の期首残高	1,802,270	1,592,989
現金及び現金同等物の期末残高	1,592,989	1,933,487

株式の状況 (2021年3月31日現在)

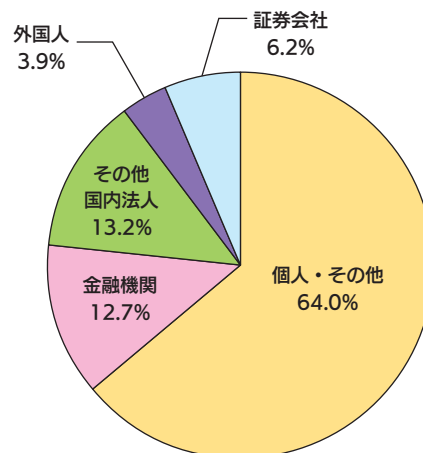
発行可能株式総数 25,000,000 株
 発行済株式の総数 7,767,800 株 (自己株式112,916株を含む。)
 株主数 2,190 名

大株主(上位12名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
鶴見哲	1,551	20.2
有限会社トライ	595	7.7
株式会社三菱UFJ銀行	308	4.0
株式会社商工組合中央金庫	308	4.0
遠山和子	271	3.5
南條宏	200	2.6
株式会社SBIネオトレード証券	188	2.4
水元公仁	171	2.2
株式会社石川時鐵工所	135	1.7
鶴見日出雄	132	1.7
岡崎信用金庫	132	1.7
細井芳美	132	1.7

(注) 持株比率は、自己株式(112,916株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



会社概要 (2021年3月31日現在)

商 号 株式会社 鶴弥

TSURUYA CO., LTD.

設 立 1968年2月

事業内容 1.粘土瓦の製造および販売
 2.屋根工事の請負および施工
 3.陶板壁材の製造および販売
 4.建築資材の開発および販売
 5.金型の設計、製作、加工、保守
 および販売
 6.前各号に付帯関連する一切の事業

資 本 金 21億4,413万円

従業員数 385名

役 員 (2021年6月22日現在)

代表取締役社長 鶴 見 哲
取 締 役 三 井 真 司
取 締 役 満 田 勝 己
取 締 役 角 森 一 夫
取 締 役 根 崎 尚 樹
取 締 役 高 垣 俊 壽
常 勤 監 査 役 稲 田 康 孝
監 査 役 鶴 見 秀 夫
監 査 役 高 須 光

(注1) 取締役高垣俊壽氏は、社外取締役であります。

(注2) 監査役福田康孝氏及び鶴見秀夫氏は社外監査役であります。

事業所

本 社 及 び 本 社 工 場 〒475-8528
 愛知県半田市市の崎町2番地12

西 尾 工 場 〒444-0325
 愛知県西尾市楠村町南浜屋敷16番地1

衣 浦 工 場 〒475-0032
 愛知県半田市潮干町1番地1

阿久比工場 〒470-2215
 愛知県知多郡阿久比町大字矢高字西の台1番地1

北 陸 支 店 〒932-0136
 富山県小矢部市平田3102番地

仙台営業所 〒983-0013
 宮城県仙台市宮城野区中野5丁目3番地の35

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告掲載方法	当社のホームページに掲載します。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
公告のホームページアドレス	https://www.try110.com
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先)	TEL (0120) 782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数	100株

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

当社ホームページのご案内

当社ホームページでは、製品情報やIR情報など、皆様に当社を知っていただくための各種情報を発信しております。是非ご覧ください。
<https://www.try110.com/>